



暴力団追放都民大会

11月17日(月)、暴力団対策課と(公財)暴力団追放運動推進都民センターは、文京区内の文京シビックホールにおいて、暴力団などの存在しない、明るく住みよい東京を実現するため、「第33回暴力団追放都民大会」を開催しました。

参加者は、「暴力団などと交際しない」、「暴力団などを恐れない」、「暴力団などに資金を提供しない」、「暴力団などを利用しない」ことを力強く宣言しました。



「デジポリス」で国際電話番号をブロック

12月1日(月)、生活安全総務課と匿名・流動型犯罪グループ対策本部は、警視庁防犯アプリ「デジポリス」への「国際電話番号ブロックシステム」の搭載開始に伴い発表会を行いました。

発表会には、警察庁SOS47の特別防犯支援官である城島茂さんと黒見明香さんが参加し、「デジポリス」を活用した国際電話からの特殊詐欺等の被害防止を呼びかけました。



親と子の警察展

11月15日(土)、16日(日)の両日、少年育成課は、練馬区内の光が丘IMA「光の広場」において、(一社)東京母の会連合会の後援を得て、「第62回親と子の警察展」を開催しました。

少年の非行防止啓発ポスターの展示や優秀作品の表彰式、万引き防止や薬物乱用防止啓発のイベントコーナーなどにより、少年非行や被害防止について理解を深めてもらい、社会全体で少年を健全に育成する気運の醸成を図りました。



冬のTOKYO交通安全キャンペーン

11月27日(木)、交通総務課は、江戸川区内の葛西トラクターミナルにおいて、年末にかけて増加傾向にある交通事故を抑止するため、12月1日から7日までの間実施される「令和7年冬のTOKYO交通安全キャンペーン」に先立ち、キックオフイベントを開催しました。

ゲストに元新体操日本代表の畠山愛理さんを迎え、交通安全トークショーやトラックドライバー等への広報啓発により、交通事故防止を呼びかけました。



丸の内キッズ横断歩行教室

11月17日(月)、丸の内警察署は、千代田区内の行幸通りにおいて、「令和7年冬のTOKYO交通安全キャンペーン」に先駆け、「子供SAFETY ACTION 丸の内キッズ横断歩行教室」を行いました。

警視庁騎馬隊による管内所在の児童を対象とした交通安全教室、横断歩行者保護誘導活動などにより、子供達が交通事故に遭わない安心・安全な丸の内の構築を図りました。



新隊員合同訓練警備部長査閲

11月5日(水)、警備部は、江東区内の夢の島総合警備訓練場において、今秋機動隊に入隊した約500名の新隊員による「新隊員合同訓練警備部長査閲」を行いました。

大楯の構え方や暴徒制圧要領など警備技術の訓練に励んだ成果を、警備部長等の警視庁幹部や来賓等の前で披露しました。

